

## 第1章 社会資本整備事業を巡る現状と課題

- (1) **活力**ある地域・経済社会の形成, (2) **安全・安心**の確保, (3) 生活者の視点に立った**暮らしと環境**の形成,
- (4) **ストック型社会**への転換に向けた社会資本整備

## 第2章 社会資本整備事業の実施に関する重点目標及び事業の概要 並びに将来実現することを目指す経済社会と国民生活の姿

〈重点目標分野〉

〈重点目標〉

〈指標〉

活力

**交通ネットワークの充実**による国際競争力強化  
**地域内外の交流強化**による地域の自立活性化  
**にぎわいの創出**や**都市交通の快適性向上**  
による地域の自立・活性化

・国際・国内航空ネットワーク強化  
・スーパー中核港湾の機能強化  
・地域の自主性を活かしたまちづくり  
に関する指標 等

安全  
・安心

**大規模な地震**等の災害に強い国土づくり  
**水害**等の災害に強い国土づくり  
**交通安全**対策の強化

・災害時の安全な避難の確保  
・ハード対策と一体となったソフト対策として、ハザードマップの作成  
・交通安全の確保  
に関する指標 等

暮らし  
・環境

**少子・高齢社会**に対応したバリアフリー化・子育て環境の整備によるユニバーサル社会の形成  
**良好な景観・自然環境の形成**等による生活空間の改善  
地球温暖化の防止 循環型社会の形成

・旅客施設のバリアフリー化  
・良好な景観等、生活空間の改善  
・汚水処理  
・京都議定書目標達成計画  
に関する指標 等

ストック型  
社会への  
対応

**戦略的な維持管理**や**更新の推進**  
**ソフトの対策の推進**  
新設

・道路橋等の社会資本の長寿命化・老朽化対策  
・基盤地図情報の整備状況  
に関する指標 等

## 第3章 社会資本整備事業の進め方の改革

- (1) 戦略的な維持・更新の推進、情報技術の活用
- (2) 事業評価の厳格な実施、コスト改革
- (3) 公共調達改革
- (4) 多様な主体の参画と透明性の確保
- (5) 技術開発の推進
- (6) 民間能力・資金の活用
- (7) 国と地方の適切な役割分担

## 第4章 地方における社会資本整備

「地方ブロックの社会資本の重点整備方針」の策定(H21夏頃の予定)  
指標・個別事業も記載

## 第5章 事業分野別の取組

道路、交通安全施設、鉄道、空港、港湾、航路標識、都市公園、下水道、治水、急傾斜地、海岸の各事業分野別の取組